

令和 2 年 4 月 29 日

各高等学校

中等教育学校卓球部顧問様

群馬県高体連卓球専門部

委員長 水 沼 一 郎

令和 2 年度全国高校総体県予選会（インターハイ予選）中止のお知らせ

平素より、本専門部の活動に対し、ご理解とご支援を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、4 月 26 日（日）全国高等学校体育連盟臨時理事会が開催され、以下の理由から今年度の全国高校総体（インターハイ）は中止とすることが正式に決定されました。

【理由】

- ア 現在、国内の新型コロナウイルス感染症の感染者数が 1 万人を大きく超え、感染拡大の終息には相当な時間がかかると言われている。競技中だけでなく移動や宿泊等による感染リスクは大きく、選手、補助生徒、大会役員など、大会に関わる人の安全・安心を確保することが困難である。
- イ 学校の臨時休業により十分な練習時間を確保することが困難な状況であり、大会においてのけがや熱中症等の発生など、事故の発生が危惧される。
- ウ 全国の医療機関が新型コロナウイルス感染症への対応に迫られる状況にあり、大会実施に伴う事故等に十分な対応ができないことが懸念される。

この決定を受け、令和 2 年 4 月 27 日付群高体連第 30 号にて、群馬県高等学校体育連盟会長より「予定されていた県内予選会についても同様に中止とする」との通知がございました。よって、誠に残念ではありますが、今年度の全国高校総体県予選会（インターハイ予選）は中止とさせていただきます。

新型コロナウイルスの感染拡大により、3 月末の全国選抜大会に始まり、4 月の国体県予選会、5 月の県総体、6 月の関東大会、インターハイ予選、そして 8 月のインターハイと数々の大会が失われることとなりました。卓球に夢と希望を抱き、情熱を注いできたたくさんの高校生、特に 3 年生の無念は、誰にも計り知ることはできません。また、生徒たちの頑張る姿を一番近い場所から見守ってきた先生方の悲しみもいかにばかりかとお察し申し上げます。しかし、3 年生たちの直向きに取り組む姿勢や屈託のない笑顔は決して消えることなく、必ずや後輩たちに受け継がれていくはずです。将来、このコロナ危機を乗り越え、振り返った時に、3 年生が「多くの尊い命を救った英雄」として語り継がれる、そんな世の中になっていることを強く願っています。今まで各校卓球部の伝統を守り、群馬県高校卓球界を支えてくれた全ての 3 年生に、心から敬意を表すとともに、深く感謝いたします。

学校の休校も 5 月末まで延長となり、未だ先の見えない状況が続いておりますが、これからも、新しい情報を県高体連卓球専門部 HP にて、できるだけ迅速にお伝えできるよう努めて参ります。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

それでは、くれぐれもお体にはお気をつけてお過ごし下さい。